

伏見康治 ふしのみ やしぢ 物理學者、理學博士。明治四十二年六月二十九日京都
生れ（一九〇九一）。昭和八年東京帝國大學理學部物理學科卒。十五年大
阪帝國大學教授。名古屋大學、ラズマ研究所所長の他、日本物理學會・日
本原子力學會・日本學術會議の各會長も務める。五十八年參議院議員
當選。

著譯書 『原子力のゆぐえ』（昭和二十九年九月十五日朝日新聞社）朝
日文化手帖』、『現代アメリカの思想』（合著・都留重入編、昭和
二十一年）二月二十九日河出書房『河出新書』、ト・ジエイ著 『原子
力発電所—コールド—ホール物語』（共訳、昭和二十一年四月十七日
岩波書店『岩波新書』）、『現代物理学を学ぶための古典力学』（昭和二十九年
十一月）二十一日岩波書店）、『研究と大学の周辺』（昭和四十四年七
月一日共立出版株式会社）等。

